



須藤市政3期目がスタート

任期満了に伴う市長選挙が4月5日に告示され、現職の須藤昭男市長が無投票で3回目の当選を果たしました。

4月13日、市役所笠懸庁舎で当選証書付与式が行われ、市選挙管理委員会から当選証書が手渡されました。

任期は、4月23日から令和12年4月22日までの4年間で。



～略歴～

1960年（昭和35年）10月16日生まれ。笠懸小、笠懸中、桐生南高、青山学院大卒業。早稲田大大学院修了。群馬県議会議員5期。議長などを歴任。

2018年4月、第2代みどり市長に就任。

【趣味】旅行、スポーツ全般、料理（調理師免許も取得）

【好きな食べ物】ラーメン、うどん、そば

就任あいさつ

先の市長選挙において、引き続き市政のかじ取りを担わせていただくこととなり、改めて身が引き締まる思いです。

これまで本市では、最重点施策である「出産・子育て環境および教育環境の充実に向けたこども未来施策」をはじめ、誰一人取り残さないまちを目指して取り組んでまいりました。3期目も引き続き、市民の皆さまと共に、住みやすく持続可能なまちづくりに全力を尽くします。

また、今年度はみどり市市制施行20周年という大きな節目です。岩宿遺跡の発見者・相澤忠洋氏の生き方を題材にした映画『赤土に眠る』の公開や、温泉施設「YS湯トピアみどモスパ」・グリーンパーク・滞在型宿泊施設のオープンなど、いつ訪れても楽しめるみどり市を目指していきます。

各種20周年記念事業を展開し、全国に誇れるまちづくりに向けて情熱をもって市政運営に邁進してまいります。

引き続き、皆さまのご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

みどり市長 須藤昭男